

Special Exhibition Five Ukiyo-e Favorites



2020年

1月28日[火]～3月22日[日] 福岡市美術館 特別展示室

プレスリリース資料

P R E S S R E L E A S E



◎5人の浮世絵師の展覧会を一堂に

本展は、2014年に開催し全国3会場で約38万人を集め、浮世絵ブームを作り出した「大浮世絵展」に続く展覧会です。今回は浮世絵/Ukiyo-eの歴史の中でも、キラ星のごとく輝いた人気絵師である喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎、歌川広重、歌川国芳の5人にフォーカスし、国内のほか欧米の美術館、博物館、個人コレクション等から傑作だけを集めました。

歌麿は美人画、写楽は役者絵、北斎と広重は風景画、国芳は勇壮な武者絵と機知に富んだ戯画―と、各絵師が得意としたテーマで精選した作品群、約300点を紹介します（会期中は展示替えを行い、常時約150点を陳列します）。世界を魅了する浮世絵の美のエッセンスを存分にご堪能ください。

◎浮世絵本来の鮮やかさを残す作品の数々

浮世絵は、保存状況によって作品状態に大きな差が出ます。本展では、国際浮世絵学会の監修のもと、特に状態の良い作品を集めました。浮世絵本来の鮮やかさを、その眼でお確かめ下さい。



開催概要

[展覧会名]

(日本語名) 大浮世絵展—歌麿、写楽、北斎、広重、国芳 夢の競演
(英語名) Special Exhibition Five Ukiyo-e Favorites -
UTAMARO, SHARAKU, HOKUSAI, HIROSHIGE, and KUNIYOSHI

[会 場]

福岡市美術館(福岡市中央区大濠公園 1-6)

[会 期]

2020年1月28日(火)～2020年3月22日(日)

[開場時間]

午前9時30分～午後5時30分(入場は午後5時まで)

[休館日]

月曜日休館(ただし2月24日は開館し、翌2月25日を休館)

[観覧料]

一般(18歳以上)1,500(1,300)円、高校生(18歳未満)800(600)円、小中生 500(300)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体、満65歳以上の割引料金。※身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の提示者とその介護者1名および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾患病医療受給者証の提示者は観覧無料。※「国貞三源氏」(18歳未満不可)のみ観覧する場合、300円の観覧料が必要 ※「一般」には、満18歳以上の高校生、大学生、専修学校生等を含みます。本展では、一般観覧券で入場できる同時開催「国貞三源氏」展にて春画の展示をいたしますので、観覧券購入の際、身分証のご提示にて年齢を確認させていただく場合がございます。

[主 催]

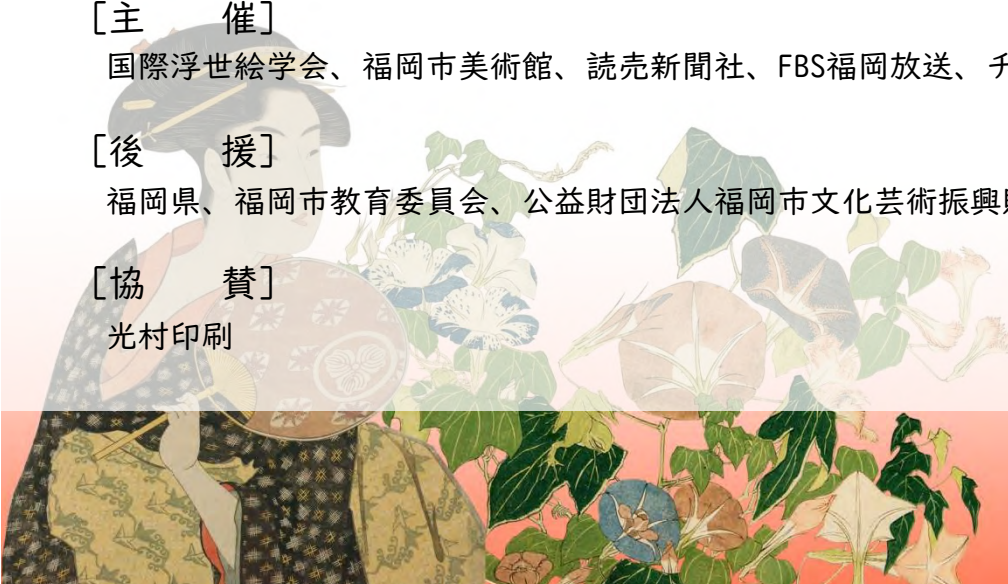
国際浮世絵学会、福岡市美術館、読売新聞社、FBS福岡放送、チケットぴあ九州

[後 援]

福岡県、福岡市教育委員会、公益財団法人福岡市文化芸術振興財団

[協 賛]

光村印刷



絵師・作品紹介

表情や仕草の一瞬を捉えた、美人画の巨匠

喜多川歌麿

きたがわうたまろ
(1753頃～1806)

いわずと知れた美人画の名手。とくに人物の上半身のみを描く「大首絵」を得意としました。恋に悩み、心ときめかす表情や、ふとしたしぐさに隠された心の動きなど、全身描写では分からないことを、大首絵で表現しました。



Photo : Minneapolis Institute of Art

「婦人相学十躰 浮気之相」

寛政4～5年（1792～93）頃 大判錦絵

ミネアポリス美術館蔵

展示期間：1月28日～2月24日

「婦女人相十品 ポペンを吹く娘」

寛政4～5年（1792～93）頃 大判錦絵

メトロポリタン美術館蔵

展示期間：2月11日～3月1日



Image Copyright © The Metropolitan Museum of Art / Image source: Art Resource, NY

絵師・作品紹介

彗星のごとく現れ、消えた謎の絵師

東洲斎写楽

とうしゅうさいしゃらく
(生没年不詳)

寛政6年(1794)、黒雲母摺(くろきらず)りの役者大首絵28枚によりデビューを果たすも、ほどなくして筆を置いた、謎多き絵師。役者の顔を誇張した描写は前例のないもので、浮世絵界に衝撃を与えました。



Photography © The Arts Institution of Chicago/
Image source: Art Resource, NY

「3代目大谷鬼次の江戸兵衛」

寛政6年(1794)5月 大判錦絵

シカゴ美術館蔵

展示期間：1月28日～3月22日

「市川鯨蔵の竹村定之進」

寛政6年(1794)5月 大判錦絵

ボストン美術館蔵

展示期間：1月28日～3月22日



Photograph © 2019 Museum of Fine Arts, Boston

絵師・作品紹介

森羅万象の描写に生涯をささげた鬼才

葛飾北斎

かつしかほくさい
(1760～1849)

90年の生涯のうち、70年にわたって浮世絵のすべてのジャンルにおいて第一線で描き続けた巨人。「富嶽三十六景」をはじめとする、70代前半の風景画を中心とした錦絵の連作は、洋風画学習の成果や、動感と緊張感に富む構図など、それまでの試みや経験が見事に開花しています。



Photo:Minneapolis Institute of Art

「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」

天保2～4年(1831-33)頃 大判錦絵
ミネアポリス美術館蔵
展示期間：1月28日～2月24日

「富嶽三十六景 凱風快晴」

天保2～4年(1831-33)頃 大判錦絵
東京都江戸東京博物館蔵
展示期間：2月26日～3月22日



絵師・作品紹介

北斎のライバル？抒情豊かな風景画を確立

歌川広重

うたがわひろしげ
(1797～1858)

若い頃は多彩なジャンルの作をこなしましたが、北斎の「富嶽三十六景」に刺激を受けてか風景画を描きはじめ、「東海道五拾三次之内」以降、各地の名所や宿場取材し、それを抒情的で風情のある図に仕立てる名人として名を馳せました。



「東海道五拾三次之内 庄野 白雨」

天保5～7年（1834～36）頃 大判錦絵

東京都江戸東京博物館蔵

展示期間：2月26日～3月22日

「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」

安政4年（1857） 大判錦絵

東京都江戸東京博物館

展示期間：1月28日～2月24日



絵師・作品紹介

劇的な武者絵から、アイデア満載の戯画まで

歌川国芳

うたがわくによし
(1797~1861)

豊かな発想で次々とアイデアを出し続け、幕末の浮世絵界を活性化させた絵師。特に勇壮な武者絵や、三枚続の画面にワイドに展開する歴史画や動物を擬人化させて描く戯画は、時代を超えて現代人にも高く評価されています。



「宮本武蔵の鯨退治」

弘化4年(1847) 大判錦絵3枚続
展示期間：1月28日～2月24日

「其まゝ地口猫飼好五十三足」

嘉永元年(1848)頃 大判錦絵3枚続
展示期間：1月28日～2月24日



「みかけハこハるがとんだいゝ人だ」

弘化4年(1847)頃 大判錦絵
展示期間：2月26日～3月22日

同時
開催

R18

受贈記念特別公開

まぼろしの^{しゅん が}春画 国貞三源氏^{くに さだ さん げん じ}

1月28日(火)～3月22日(日)

福岡市美術館 特別展示室

主催：福岡市美術館、読売新聞西部本社、FBS福岡放送、チケットぴあ九州
料金：大浮世絵展の観覧券でご覧になれます。本展示のみ観覧の場合、300円(18歳以上)

^{うたがわくにさだ}

歌川国貞(1786～1864)は、美人画と役者絵という浮世絵版画の

主要ジャンルの第一線で活躍し、浮世絵師の中でもナンバーワンの

作画量を誇る人気絵師です。国貞は春画においても才能を発揮し、

源氏物語のパロディーである『花鳥余情 吾妻源氏』、『^{か ちょうよじょう あづまげん じ えん し ごじゅうよじょう}艶紫娛拾餘帖』、

『^{しょううつしあいおいげん じ}正寫相生源氏』の「三源氏」は、その彫りや摺りの技術の高さから、
多色摺木版画の頂点とも評されます。

このたび、当館へ寄贈された『正寫相生源氏』^{しょうずりばん}初摺本は、永らく所在不明となっていたのが、近年新たに見いだされたもので、今まで知られていた「三源氏」の中でも群を抜いた出来栄えを示しています。加えて、ほぼ全てのページにおいて、金・銀・青貝といった贅を尽くした摺りが用いられており、その豪華さに目を奪われます。

受贈を記念して開催する本展は、
『正寫相生源氏』に加えて、
『花鳥余情 吾妻源氏』、『艶紫娛拾餘帖』の初摺本も公開する世界初の機会となります。「三源氏」を通して多色刷木版画の頂点を極めた超絶技巧をお楽しみください。



正寫相生源氏(部分)嘉永4年(1851)頃

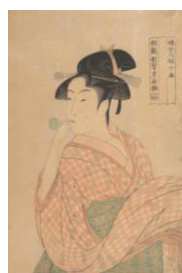
大浮世絵展—歌麿、写楽、北斎、広重、国芳 夢の競演

広報用画像一覧

本展の作品画像を、広報素材としてご提供いたします。別紙の「広報用画像申込書」に必要事項をご記入のうえご返信ください。画像(JPEG データ)とご掲載時の「作品データ」(word)はメールでご送信いたします。
広報用画像をご掲載の際は、下記の注意事項をご参照ください。 ご不明な点は、本展広報事務局へお問合せください。

【画像使用に際しての注意】

- 本展広報用画像の使用は、展覧会の紹介を目的とした報道に限らせて頂きます。ご使用可能期間は本展会期終了までです。
- ご使用の際は、展覧会名、会期、会場名、所定の作品データ(作品名、所蔵先、制作年、画像クレジット)を必ずご掲載ください。
- 画像はすべて全図で使用してください。トリミング、文字や他のイメージを重ねることはできません。
- **WEB 媒体に掲載する場合は、画像を 72dpi 以内に設定のうえコピーガードを施し、本展終了後は画像の削除をお願いいたします。**
- 本展終了後の掲載、画像の二次使用はできません。本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合は広報事務局にご連絡ください。
- **展覧会基本情報と作品画像使用の確認のため、校正を本展広報事務局にお送りくださるようお願いいたします。**
- 掲載紙誌・同録 DVD 等は広報事務局に 1 部ご恵贈願います。WEB 媒体の場合は掲載 URL をお知らせください。



喜多川歌麿
婦女人相十品
ポペンを吹く娘



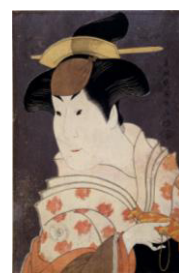
喜多川歌麿
難波屋おきた



東洲斎写楽
3代目大谷鬼次
江戸兵衛



東洲斎写楽
市川鰻藏の
竹村定之進



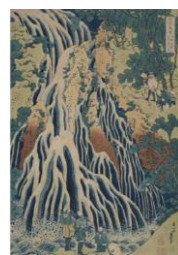
東洲斎写楽
4代目岩井半四郎の
重の井



葛飾北斎
富嶽三十六景
神奈川沖浪裏



葛飾北斎
富嶽三十六景
凱風快晴



葛飾北斎
諸国瀧廻り
下野黒髪山きりふりの滝



葛飾北斎
芥子



歌川広重
東海道五拾三次之内
蒲原 夜之雪



歌川広重
東海道五拾三次之内
庄野 白雨



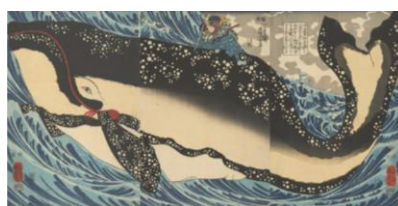
歌川広重
名所江戸百景
亀戸梅屋舗



歌川広重
月に雁



歌川国芳
相馬の古内裏



歌川国芳
宮本武蔵の鯨退治



歌川国芳
其まゝ、地口猫飼好五十三疋

▲「大浮世絵展—歌麿、写楽、北斎、広重、国芳 夢の競演」福岡会場 広報事務局 行
広報用画像申込書

FAX:092-714-3639

チェック欄	ご掲載時の作品データ
☐	喜多川歌麿「婦女人相十品 ポベンを吹く娘」江戸時代/寛政4-5年（1792-3）頃、大判錦絵、 メトロポリタン美術館蔵 Image Copyright ©The Metropolitan Museum of Art / Image source: Art Resource, NY 展示期間：2020年2月11日～3月1日（福岡会場）
☐	喜多川歌麿「難波屋おきた」江戸時代/寛政5年（1793）頃、大判錦絵、 ミネアポリス美術館蔵 Photo:Minneapolis Institute of Art 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）
☐	東洲斎写楽「3代目大谷鬼次の江戸兵衛」江戸時代/寛政6年（1794）5月 大判錦絵、 シカゴ美術館蔵 Photography © The Arts Institution of Chicago/Image source: Art Resource, NY 展示期間：2020年1月28日～3月22日（福岡会場）
☐	東洲斎写楽「市川鯉蔵の竹村定之進」江戸時代/寛政6年（1794）5月、大判錦絵、 ボストン美術館蔵 Photograph ©2019 Museum of Fine Arts, Boston 展示期間：2020年1月28日～3月22日（福岡会場）
☐	東洲斎写楽「4代目岩井半四郎の重の井」江戸時代/寛政6年（1794）5月、大判錦絵、 メトロポリタン美術館蔵 Image Copyright ©The Metropolitan Museum of Art / Image source: Art Resource, NY 展示期間：2020年3月3日～3月22日（福岡会場）
☐	葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」江戸時代/天保2-4年（1831-33）頃、大判錦絵、 ミネアポリス美術館蔵 Photo:MinneapolisInstitute of Art 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）
☐	葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」江戸時代/天保2-4年（1831-33）頃、大判錦絵、 東京都江戸東京博物館蔵 展示期間：2020年2月26日～3月22日（福岡会場）
☐	葛飾北斎「諸国瀧廻り 下野黒髪山きりふりの滝」江戸時代/天保4年（1833）頃、大判錦絵 中外産業株式会社蔵 原安三郎コレクション 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）
☐	葛飾北斎「芥子」江戸時代/天保（1830-44）初期、大判錦絵、 ミネアポリス美術館蔵 Photo:Minneapolis Institute of Art 展示期間：2020年2月26日～3月22日（福岡会場）
☐	歌川広重「東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪」江戸時代/天保5-7年（1834-36）、大判錦絵、 ミネアポリス美術館蔵 Photo:Minneapolis Institute of Art 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）
☐	歌川広重「東海道五拾三次之内 庄野 白雨」江戸時代/天保5-7年（1834-36）頃、大判錦絵、 東京都江戸東京博物館蔵 展示期間：2020年2月26日～3月22日（福岡会場）
☐	歌川広重「名所江戸百景 亀戸梅屋舗」江戸時代/安政4年（1857）11月、大判錦絵、 東京都江戸東京博物館蔵 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）
☐	歌川広重「月に雁」江戸時代/天保（1830-44）頃、中短冊判錦絵、 ミネアポリス美術館蔵 Photo:MinneapolisInstitute of Art 展示期間：2020年2月26日～3月22日（福岡会場）
☐	歌川国芳「相馬の古内裏」江戸時代/弘化2-3年（1845-46）、大判錦絵3枚続 展示期間：2020年2月26日～3月22日（福岡会場）
☐	歌川国芳「宮本武蔵の鯨退治」江戸時代/弘化4年（1847）頃、大判錦絵3枚続 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）
☐	歌川国芳「其まゝ地口猫飼好五十三疋」江戸時代/嘉永元年（1848）頃、大判錦絵3枚続 展示期間：2020年1月28日～2月24日（福岡会場）

※葛飾北斎の「葛」のつつみがまえの中は「人」、「富嶽三十六景」の「富」はワ冠の表記になります。

貴社名：	貴媒体名：（WEB媒体の場合はURLもご記載ください）
※WEB掲載の場合はチェックをお願いいたします。 コピーガード対応 ☐ 可 ☐ 不可	
掲載予定：	年 月 日 （発売 月号・放送）／発行部数：（ 部 ・ PV ）
ご担当者名：	TEL：
E-mail：	
☐ 読者プレゼントを希望する 〒	作品画像1点以上を使用してご紹介ください。本展招待券5組10名様分をご提供します。 招待券送付先をご記入ください。